

科目名 プレゼンテーション技術演習(一) (2単位)

担当者氏名 伊藤博武、笠島真也

◆学習・教育目標

本演習科目は大学院生の所属研究室におけるセミナー、および平成19年から開催されている研究主催の研究発表会に参加し、研究発表を実施した大学院1年次の実績に対して単位認定するものである。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

発表スキル	情報解析	論文作成	ポスター作成
成果発表			

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1-5回	データ収集のアプローチ (担当 笠島真也)	オホーツク海は、季節的に結氷が起こる氷海である。気候および物理的・化学的環境の側面から、オホーツク海がどのような海であるのかを学ぶ。	オホーツク海の物理的・化学的環境について学ぶ。
6-10回	情報収取と整理・解析 (担当 伊藤博武)	海氷の存在は海中の生物生産力を高めている。オホーツク海の漁業生産の高さの一因はそこにある。氷海環境に適応した一次生産者（植物プランクトン）の生産性と生態を理解する。	オホーツク海における一次生産について学ぶ。
11-15回	プレゼンテーションとコミュニケーション (担当 伊藤博武)	投稿や発表ポスターの作成に必要な要点を学び、プレゼンテーションを実施し、その能力を熟成させる。さらに、発表をとおして、科学的で論理的な発表スキルを身につけるよう指導する。実際のポスタープレゼンテーションと質疑応答の実技演習を行う。	報告書、論文の作成法および学会発表

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に各担当者より指示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に各担当者より指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

出席、レポートにより評価する。

◆その他受講上の注意事項

各担当者より資料を配付する